

観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日：令和5年6月30日

1. 観光地域づくり法人の組織

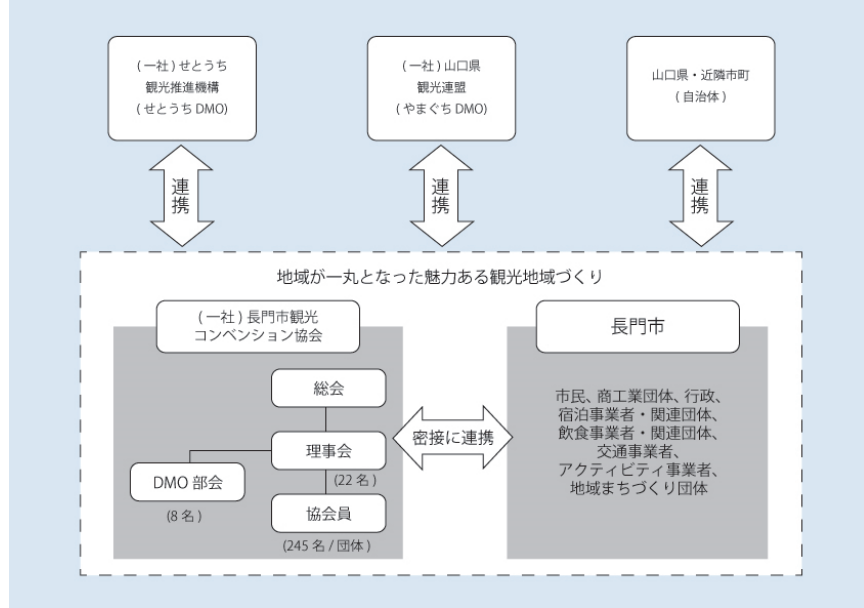
申請区分 該当するものを で囲むこと	広域連携DMO・地域連携DMO(地域DMO)	
観光地域づくり法人の名称	(一社)長門市観光コンベンション協会	
マネジメント・マーケティング対象とする区域	山口県長門市	
所在地	山口県長門市仙崎4297-1	
設立時期	平成23年4月1日	
事業年度	4月1日から翌年3月31日までの1年間	
職員数	11人【常勤11人(正職員5人・出向等2人・準職員4名)】	
代表者(トップ人材：法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者)	(氏名) 大谷 峰一 (出身組織名) (株)大谷山荘	一般社団法人山口県観光連盟の会長として、また、山口県を代表する宿泊施設「大谷山荘」の代表取締役社長(現代表取締役会長)として、長年にわたり山口県の観光振興に尽力してきた。平成26年5月に当協会の会長に就任。
業務執行全般(専門人材)DMOマネジメント責任者	(氏名) 高木 賢二「専従」 (出身組織名) (株)JTB	民間旅行会社で31年間勤務。観光地域マーケティングについて高い知見と能力を持つ。令和3年6月に当協会専務理事に就任。
データ分析に基づいたマーケティングに関する責任者(CMO：チーフ・マーケティング・オフィサー)	(氏名) 村尾 悦郎「専従」 (出身組織名) (一社)長門市観光コンベンション協会	WEBメディア運営法人にて5年間勤務し、サイトとWEB広告のデータを組み合わせた収集・分析ノウハウを持つ。その後、地域おこし協力隊としての活動や協会スタッフとして長門市公式観光サイト「ななび」の運営に約5年間携わっており、今日における長門の観光WEBデータを最も古くから、かつ連続性を持って把握している。
財務責任者(CFO：チーフ・フィナンシャル・オフィサー)	(氏名) 小林 健司「専従」 (出身組織名) 長門市	長門市で37年間勤務(経済観光部長、企画総務部長を歴任)。持続可能な運営のため、運営収支や財源確保に関する検討を行う。観光関連事業者に対しても幅広い人脈を有す。令和4年4月に長門市から派遣され当協会事務局長に就任。
各部門(プロモーション)の責任者(専門人材)	(氏名) 小林 容子「専従」 (出身組織名) (一社)長門市観光コンベンション協会	当協会の実務全般に長年携わり、特に観光プロモーション(情報発信)や観光企画において高い能力を持つ。また豊富な人脈を有し、各種調整も行っている。

各部門（旅行商品の造成・販売）の責任者（専門人材）	（氏名） 畑村 陽子「専従」 （出身組織名） （一社）長門市観光コンベンション協会	当協会の実務全般に長年携わり、特に地域旅「ナガトリップ」を中心に着地型旅行商品の造成・販売に高い能力を持つ。また豊富な人脈を有し、各種調整も行っている。
連携する地方公共団体の担当部署名及び役割	長門市 ・ 観光政策課（観光基本計画、観光政策全般、データ収集・分析、観光施設活用・管理、マーケティング、観光プロモーション、各種ツアーリズム、国際交流、文化振興） ・ 農林水産課（農業振興、畜産振興、林業振興、水産振興、都市農村交流） ・ 産業戦略課（産業振興、ふるさと納税、地域交通対策） ・ 企業誘致・まちづくり推進課（企業誘致、まちづくり推進） ・ 企画政策課（広報、広聴、シティプロモーション、観光DX、移住相談、地域おこし協力隊） ・ 生活環境課（環境保全） ・ 都市建設課（都市計画調査・策定、景観維持、道路等占用関係） 教育委員会（文化財の調査・保存、保護）	
連携する事業者名及び役割	【当協会会員：245名/団体】 【受入態勢強化】 長門湯本温泉旅館協同組合、依山温泉合名会社、宿泊施設、長門湯本温泉まち株式会社、むかつ国で遊ぼう協議会、長門料飲組合、大津西旅料飲組合、たわらやまの旅と未来会議、飲食店 【商工振興・経営支援】 長門商工会議所、ながと大津商工会、長門金融懇談会、深川地区商業協同組合 【特産品開発】 ながと物産合同会社（道の駅センザキッチン）、深川養鶏農業協同組合、株式会社 63Dnet（ながとラボ）、山口県漁協長門統括支店、山口県農業協同組合長門統括本部 【体験型プログラム・着地型商品開発】 (株)SD-WORLD、NPO 法人ゆうゆうグリーン依山、湯本まちづくり協議会、通地区発展促進協議会 【アクセス対策】 JR 西日本長門鉄道部、サンデン交通(株)、防長交通(株)、タクシー事業者 【文化振興】 （公団）長門市文化振興財団、金子みすゞ記念館、香月泰男美術館、村田清風記念館、くじら資料館 【地域ガイド】 ながとボランティアガイド会、かよいガイド会、依山しっちょる会 【広域連携】 以下の協議会等に参画、随時連携 ・ ながと路観光連絡協議会（萩市・美祿市・阿武町・津和野町・益田市） ・ 長州路観光連絡会（萩市・美祿市・下関市） ・ 山口県観光連盟	
官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み	【該当する登録要件】 及び 当協会には多種多様（宿泊・飲食・運輸・文化・スポーツ・物産・農林水産・行政等）な関係者 245 名/団体が会員として参加しており、各業界を代表する方々 22 名（会長 1 名、副会長 4 名、理事 14 名、監事 2 名、専務理事 1 名）が役員として、理事会を構成している。また、市内観光関連各団体も役員が当協会の会員であり、連携は十分図れている。年 1 回の総会、年 4 回の理事会において意思決定を行っている。	

	<p>観光関連団体・事業者および行政において、ながと版DMO部会を設置。当協会の統括担当者・CFO・CMOを中心にKPI達成に向けた意見交換や事業に関する情報共有等、連携を図っている。</p>						
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年～2021年に「観光コンシェルジュ養成講座」を開講し、観光関連事業者のみならず、地域住民も含めて57名の「長門市観光コンシェルジュ」認定に至った。2022年以降も自主事業として勉強回答を継続中。 ・ 年4回観光地域づくりに関する取り組みや各種事業を紹介する協会報を発行し、長門市内全戸に回覧している。 ・ 各種イベントにおいては、地域住民にボランティアスタッフとして参加していただき、一緒におもてなしの実践を行っている。 						
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>【活動の概要】</p> <table border="1" data-bbox="432 595 1409 2027"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 595 619 645">事業</th> <th data-bbox="619 595 1409 645">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 645 619 1043"> <p>情報発信・プロモーション</p> </td> <td data-bbox="619 645 1409 1043"> <p>《令和4年度事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光パンフレット・チラシ等を使用した情報発信 ・ 観光サイトやSNS運営による情報発信 ・ ノベルティ制作 ・ 広告宣伝 ・ 観光宣伝活動 ➢ デジタルマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS広告/データ分析 ・ 観光サイトデータ分析 ・ Googleリスティング広告/データ分析 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1043 619 2027"> <p>受入環境の整備</p> </td> <td data-bbox="619 1043 1409 2027"> <p>《令和4年度事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 観光コンシェルジュ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「金子みすゞ」および「うたあかり」研修実施 ➢ 観光客受入態勢整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 長門市観光案内所 YUKUTE 運営及び観光案内 ・ 長門市駅観光案内所運営調整 ➢ 宿泊につながる観光客誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ JAL 向津具ダブルマラソン宿泊プラン造成事業 ・ ながと泊まっ得キャンペーン事業 ・ 長門市スポーツ合宿誘致事業 ➢ 周遊観光促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ レンタサイクルの運営 ・ ながと散走実施 ・ 各種オプションツアーの運行および実施協力 ・ レンタル電動バイクの実証実験事業 ➢ 観光施設等管理運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青海島船越キャンプ場委託運営 ➢ 物品販売事業 ➢ イベント後援・共催 <ul style="list-style-type: none"> ・ OSEN ガストロノミーウォーキング in 長門依山温泉 ・ ながとブルーオーシャンライド with 秋吉台 ・ 音信川うたあかり 2023 ・ JAL 向津具ダブルマラソン ・ 山口ながとクリテリウム ➢ 地域資源ブラッシュアップ事業 ➢ 地域ガイド会運営事業 </td> </tr> </tbody> </table>	事業	実施概要	<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>《令和4年度事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光パンフレット・チラシ等を使用した情報発信 ・ 観光サイトやSNS運営による情報発信 ・ ノベルティ制作 ・ 広告宣伝 ・ 観光宣伝活動 ➢ デジタルマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS広告/データ分析 ・ 観光サイトデータ分析 ・ Googleリスティング広告/データ分析 	<p>受入環境の整備</p>	<p>《令和4年度事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 観光コンシェルジュ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「金子みすゞ」および「うたあかり」研修実施 ➢ 観光客受入態勢整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 長門市観光案内所 YUKUTE 運営及び観光案内 ・ 長門市駅観光案内所運営調整 ➢ 宿泊につながる観光客誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ JAL 向津具ダブルマラソン宿泊プラン造成事業 ・ ながと泊まっ得キャンペーン事業 ・ 長門市スポーツ合宿誘致事業 ➢ 周遊観光促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ レンタサイクルの運営 ・ ながと散走実施 ・ 各種オプションツアーの運行および実施協力 ・ レンタル電動バイクの実証実験事業 ➢ 観光施設等管理運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青海島船越キャンプ場委託運営 ➢ 物品販売事業 ➢ イベント後援・共催 <ul style="list-style-type: none"> ・ OSEN ガストロノミーウォーキング in 長門依山温泉 ・ ながとブルーオーシャンライド with 秋吉台 ・ 音信川うたあかり 2023 ・ JAL 向津具ダブルマラソン ・ 山口ながとクリテリウム ➢ 地域資源ブラッシュアップ事業 ➢ 地域ガイド会運営事業
事業	実施概要						
<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>《令和4年度事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光パンフレット・チラシ等を使用した情報発信 ・ 観光サイトやSNS運営による情報発信 ・ ノベルティ制作 ・ 広告宣伝 ・ 観光宣伝活動 ➢ デジタルマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS広告/データ分析 ・ 観光サイトデータ分析 ・ Googleリスティング広告/データ分析 						
<p>受入環境の整備</p>	<p>《令和4年度事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 観光コンシェルジュ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「金子みすゞ」および「うたあかり」研修実施 ➢ 観光客受入態勢整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 長門市観光案内所 YUKUTE 運営及び観光案内 ・ 長門市駅観光案内所運営調整 ➢ 宿泊につながる観光客誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ JAL 向津具ダブルマラソン宿泊プラン造成事業 ・ ながと泊まっ得キャンペーン事業 ・ 長門市スポーツ合宿誘致事業 ➢ 周遊観光促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ レンタサイクルの運営 ・ ながと散走実施 ・ 各種オプションツアーの運行および実施協力 ・ レンタル電動バイクの実証実験事業 ➢ 観光施設等管理運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青海島船越キャンプ場委託運営 ➢ 物品販売事業 ➢ イベント後援・共催 <ul style="list-style-type: none"> ・ OSEN ガストロノミーウォーキング in 長門依山温泉 ・ ながとブルーオーシャンライド with 秋吉台 ・ 音信川うたあかり 2023 ・ JAL 向津具ダブルマラソン ・ 山口ながとクリテリウム ➢ 地域資源ブラッシュアップ事業 ➢ 地域ガイド会運営事業 						

	<p>観光資源の磨き上げ</p> <p>《令和4年度事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域旅ツーリズム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ナガトリップ（市民や企業の参加による、まちの魅力を体感できる新たな地域旅）の実施検証 ・宿泊につながる誘客イベントにおける商品造成 ・体験型教育旅行の造成、受入 ・体験型コンテンツの造成 ・地域観光資源を活かしたタクシープランの造成・販売
<p>実施体制</p> <p>地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること（別添可）。</p>	<p>【定量的な評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 会員数（R5.4.1現在）...245 ➢ 公式WEBサイトへのセッション数 <ul style="list-style-type: none"> H30：セッション数 920,587件 ページビュー数 1,780,955件 R1：セッション数 814,565件 ページビュー数 1,447,656件 R2：セッション数 763,389件 ページビュー数 1,395,413件 R3：セッション数 846,176件 ページビュー数 1,651,430件 R4：セッション数 889,785件 ページビュー数 1,668,162件 ➢ 情報発信数（メディア掲載） <ul style="list-style-type: none"> H30：43件（新聞・雑誌等13件、TV等30件） R1：39件（新聞・雑誌等8件、TV等31件） R2：27件（新聞・雑誌等10件、TV等17件） R3：36件（新聞・雑誌等13件、TV等23件） R4：72件（新聞・雑誌等48件、TV等24件） ➢ 観光案内業務 <ul style="list-style-type: none"> H30：窓口対応6,784件 資料配布 25,800部数 R1：窓口対応7,373件 資料配布 32,733部数 R2：窓口対応4,493件 資料配布 22,784部数 R3：窓口対応4,820件 資料配布 17,851部数 R4：窓口対応7,280件 資料配布 29,489部数 ➢ 地域旅ツーリズム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> H30：プログラム数33 参加人数594名 R1：プログラム数27 参加人数431名 R2：プログラム数17 参加人数109名 R3：プログラム数72 参加人数765名（元乃隅神社ライトアップ チケット販売：1,500名は含まず） R4：プログラム数87 参加人数1,989名 <p>【実施体制の概要】</p> <p>長門市観光コンベンション協会に参画する宿泊事業者、飲食事業者、交通事業者、文化施設、観光施設、アクティビティ事業者、商工業、行政等、多様な関係者が官民密接に連携した運営を実施。</p> <p>幅広い関係団体、事業者の代表者で構成する理事会において、戦略の策定や修正、各事業の進捗管理を行っている。</p> <p>総会において、事業計画・報告、予算計画・報告を行い、意思決定を行うとともに全協会員に対して情報共有を行っている。</p>

【実施体制図】



2. 観光地域づくり法人がマネジメント・マーケティングする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】



【区域設定の考え方】

区域を構成する長門市は山口県西北部に位置しており、管轄区域と行政区は一致している。過去から温泉地や青海島の景観を中心に観光を主要産業の一つとしてきたまちである。また、長門湯本温泉のリニューアル、元乃隅神社の注目、センザキッチンオープン以降、さらに観光振興に注目が集まっている。一方で豊かな自然・歴史・文化を保持しながら十分な活用が出来ていない。安定的かつ継続的に区域としての一体性を確保する観点から地域資源の掘り起こしおよび着地型旅行商品の造成等に取り組んできた。さらに区域一体的な観光プロモーション、情報発信等によるマネジメントが必要であることから、長門市全域を区域とする地域DMOの形成を目指すこととした。

近隣の市においても有名観光地を有しており、近隣市、地域連携DMO、山口県、広域連携DMO等と連携して、顧客目線に立った着地型旅行商品の開発等の取組を行っていく。

【観光客の実態等】

設定区域における観光客入込客数、延べ宿泊者数、消費額等を踏まえて記入すること。

	観光客数	宿泊客数
平成 29 年	2,147,999	520,895
平成 30 年	2,538,014	487,869
令和 1 年	2,410,986	485,803
令和 2 年	1,636,299	336,143
令和 3 年	1,628,301	321,894
令和 4 年	1,963,162	375,175

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

自然

- ・温泉（長門湯本温泉・依山温泉・油谷湾温泉・湯免温泉・黄波戸温泉）
- ・景観（青海島・東後畑棚田・千畳敷・青海湖・さわやか海岸・龍宮の潮吹）
- ・植物（西円寺の青蓮・大日比夏みかん原樹・大寧寺の桜および紅葉）
- ・キャンプ場（市内7ヶ所に個性的なキャンプ場を有す）
- ・青海島観光汽船

歴史・文化・観光施設・商業施設

- ・元乃隅神社・金子みすゞ記念館・香月泰男美術館・村田清風記念館・くじら資料館・山口県立劇場ルネッサながと・楊貴妃の里
- ・まちなみ（みすゞ通り・長門湯本温泉街・依山温泉街）
- ・センザキッチン（交流拠点施設）

スポーツ

- ・Sweet As（スポーツ複合施設）・ヤマネスタジアム依山・ながとスポーツ公園

イベント

- ・向津具ダブルマラソン・ブルーオーシャンライド・やきとり祭り・仙崎（ながと）花火大会
- ・依山ガストロノミー・山口ながとクリテリウム

特産品・食

- ・仙崎かまぼこ・鶏卵せんべい・三猿まんじゅう・生きイカ・干物・萩焼（深川窯）
- ・仙崎ぶとイカ・仙崎トロアジ・平太郎・長州黒かしわ・長州どり・長州ながと和牛
- ・三隅三元豚・ゆずきち・ジビエ

長門市においては、5ヶ所の温泉地が観光の中心となっている。それぞれが特徴を備えており、山口県を代表する温泉地でもある長門湯本温泉は、リニューアルを終え散策も楽しめる温泉地に変貌しつつあり、優れた泉質を持つ俵山温泉は昭和の雰囲気を残し、根強いファンを獲得している。温泉地を中心に観光資源をリンクさせることにより、地域の滞在時間を増やすことを目指す。

長門市内最大の集客力を持った元乃隅神社を切り口に、如何にしてその他の観光資源へと結び付けるかが今後の課題。それぞれの観光施設のブラッシュアップを行うとともに食を充実させることにより元乃隅神社から市内へ周遊させる仕組みづくりを目指す。

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

地 区	施設数	客室数	収容人数	施設規模 (200名～)	施設規模 (50名～)	施設規模 (～49名)
長門湯本温泉	11	441	1,680	3	5	3
俵山温泉	16	106	275	0	0	16
油谷湾周辺	4	51	231	0	1	3
湯免温泉	1	34	136	0	1	0
青海島・仙崎	2	12	36	0	0	2
長門市駅周辺	8	128	263	0	1	7
合 計	42	772	2,621	3	8	31

【利便性：区域までの交通、域内交通】

○アクセス
 ○長門市までのアクセス
 ○市内のアクセス
 詳細はこちらから▶

飛行機 在来線
 北九州空港 エアポートバス

※JR山陰本線(益田～松江)・JR山口線は特急の所要時間(分)
 ※JR山陰本線・JR山陰本線・JR若穂線・JR宇部線・JR美祿線は在来線の所要時間(分)

新幹線
 鹿児島中央 熊本 博多 新山口 広島 岡山 新大阪 名古屋 東京
 約2時間 約1時間15分 約35分 約30分 約1時間10分 約1時間55分 約2時間45分 約4時間25分
 ※数字は東海道・山陽新幹線「のぞみ」、九州新幹線「さくら」による一般的な所要時間

西鉄高速バス
 「福岡～長門湯本温泉線」
 1日1往復 <2022年7月1日(金)から運行>
 博多←長門湯本温泉→センザキッチン

防長交通(株)/近鉄バス(株)
 「カルスト号」
 1日1往復
 京都/大阪/神戸 ↔ センザキッチン

観光列車
 萩市・長門市・下関市をつなぐ山陰観光列車「○○のはなし」
 土日祝日に1日1往復

自動車
 広島方面から 美祿IC→国道435号→国道316号→長門市【約30分】
 九州方面から 美祿西IC→県道33号→国道435号→国道316号→長門市【約45分】
 山口宇部空港から 山口宇部空港→国道190号→県道71号→国道316号→長門市【約80分】
 新山口駅から 新山口駅→県道353号→国道9号→県道28号→県道31号→国道316号→長門市【約60分】

JR新山口駅 ↔ 長門市
 長門へのお出かけにも、長門からのお出かけにも、「直行便」が便利！
 JR新山口駅 ↔ 長門市(道の駅センザキッチン・長門湯本温泉・長門市駅)

直行便はジャンボタクシー(定員9名)により運行しますが、利用状況に応じて増台しますので9名以上のご利用も可能です。
 ○予約・問い合わせ 富士第一交通(有) ☎0120-39-2030
 直行便バスの詳細はこちらから▶

西鉄高速バス、防長交通夜行バスは、2022年度より運行開始
 山口宇部空港からの直行タクシーを2022年度より実証実験として期間限定で実施中

【外国人観光客への対応】

- ・JNTO 認定外国人案内所設置
- ・外国語用観光パンフレット作成(英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字))
- ・ホームページの多言語化(英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)・フランス語・イタリア語)
- ・英語版観光動画作成(Nagato is calling)
- ・フリーWi-Fiの整備(市内観光地5地区に設置)
- ・観光地の一部で外国語案内看板設置(長門湯本温泉・元乃隅神社)
- ・市内事業者向け訪日インバウンド対応研修の実施
- ・やまぐちDMOと連携した誘致イベントへの参加
- ・せとうちDMOと連携した着地型旅行商品の開発とFAMツアーの実施
- ・大型クルーズ船寄港におけるおもてなし事業
- ・キャッシュレス決済の環境整備

3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
旅行消費額(単価)	来訪者の消費活動の動向を分析し、消費単価向上に繋げるため。	アンケート調査を自主事業として実施。
延べ宿泊者数	宿泊者数の推移を把握するため。	長門市観光政策課収集のデータを活用して実施。

来訪者満足度	来訪者の満足（不満足）に繋がっている要因を分析し、戦略立案に繋げるため。	アンケート調査を自主事業として実施。
リピーター率	リピーター顧客の動向を把握し、戦略立案に繋げるため。	アンケート調査を自主事業として実施。
WEBサイトのアクセス状況	地域に対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。	長門市観光サイト「ななび」アクセスデータを活用して実施。
住民満足度	観光振興に対する地域住民の理解度を測るため。	アンケート調査を自主事業として実施。
観光客数	観光客数の把握・事業効果の検証。	長門市観光政策課収集のデータを活用して実施。

4. 戦略

(1) 地域における観光を取り巻く背景

地域経済、社会等の状況を踏まえた観光地域づくりの背景

本市における人口減少、高齢化は今後も続くことが想定されます。社会減への歯止めや出生率の改善等の積極的な働きかけを行う一方、人口減少社会にあっても活力を維持できるまちづくりを進める必要があります。

交流人口を増加させ、地域産業の担い手の育成や地場産業の振興につながる観光振興は、本市を活性化し、より魅力あるまちをつくるために欠くことのできない取り組みです。仙崎地区交流拠点施設「センザキッチン」のオープン、長門湯本温泉のリニューアル、元乃隅神社の注目等、観光振興にとってはチャンスのある時期であり、観光地域づくり法人（DMO）を中心とした観光振興を戦略的に推進していくことが地域振興策の一つとしてますます重要となっています。

(2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	強み (Strengths) <ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多様な温泉地 ・ 長門湯本温泉のリニューアル ・ 元乃隅神社の注目 ・ 金子みすゞブランド ・ 青海島を中心に海岸の景観美 ・ 豊富な海産物 ・ 食の素材（海産物・鶏肉・柑橘類） ・ スポーツ関連施設の充実 	弱み (Weaknesses) <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な飲食店の不足 ・ 市内交通網（観光施設への移動） ・ 主要駅駅前の空洞化 ・ 後継者不足 ・ 従業員不足 ・ シングルルームの不足（MICE 需要に対応が難しい）
外部環境	機会 (Opportunity) <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍によるアウトドアツーリズムへの注目 ・ 大阪万博に向けた訪日インバウンド人数拡大への期待 	脅威 (Threat) <ul style="list-style-type: none"> ・ 立地条件（主要交通拠点からの距離） ・ 国内人口の減少 ・ 本県および周辺県の人口減少 ・ 新型コロナウイルスによる影響

上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入（様式自由）。

(3) ターゲット

第1ターゲット層 福岡県50代夫婦
<p>選定の理由 山口県観光連盟（地域連携DMO）および長門市観光政策課、長門市内事業者と連携して、データ分析事業を実施。各組織が保持するデータを基に「来訪実績・来訪意向・競合分析等」を行い、即効性のあるターゲットとして上記を選定した。</p> <p>取組方針 上記データ分析事業に合わせて、長門市への来訪意向として「自然・絶景」を求めて来訪しているという分析結果が出た。分析結果に基づいてターゲット層に訴求するコンテンツを開発するとともにブラッシュアップを図る。</p>
第2ターゲット層 首都圏・関西圏の30～50代の女性
<p>選定の理由 当協会実施のアンケート結果の発地データによると近隣の福岡県・広島県の次に多いのが首都圏・関西圏であり、当エリア発のお客様は山口県内に複数泊される傾向もある。更に当エリアのお客様は消費額も他エリアと比べて高い傾向がある。一方で当地域最大の温泉地である長門湯本温泉は、「そぞろ歩き」ができる温泉地としてリニューアルしたばかりであり、金子みすゞブランドをはじめ、女性に好まれるコンテンツが多数存在し、距離・時間の長さ、2次交通の不便さの課題はあるものの、市場拡大の意味もあり、上記を総合的に判断して第2ターゲットとした。</p> <p>取組方針 SNS広告を中心にターゲット層にアプローチを図る。</p>
第3ターゲット層 訪日インバウンド（欧米・台湾）の個人旅行
<p>選定の理由 取組方針 各県の2019年度インバウンドデータによると近隣の広島県は欧米からの来訪客が半数以上を占めており、福岡県は韓国・台湾の順となっている。この近隣県に来訪しているお客様を引き込むことが即効性のあるターゲットと考える（韓国に関しては当エリアにおいても以前から一定の来訪があり今回はターゲットとしなかった）。また、当地域の多様な温泉地と元乃隅神社は、外国人の好むコンテンツであり、アメリカのテレビ局CNNで「日本で最も美しい場所31」に選ばれた元乃隅神社を切り口としてプロモーションを行うことが可能である。</p>

(4) 観光地域づくりのコンセプト

コンセプト	人が輝き、やさしさがこだまするまち長門
コンセプトの考え方	<p>北長門海岸国定公園の中核である青海島をはじめとし、手つかずの自然が残る向津具半島や、山口県の代表的温泉地である長門湯本温泉、俵山温泉を擁し、さらには、童謡詩人：金子みすゞ、シベリアシリーズで有名な：香月泰男画伯など文化人の輩出や、楊貴妃伝説や近松門左衛門伝承など、多彩な観光資源を持つまちです。また、海の幸、山の幸に恵まれるとともに金子みすゞの詩に溢れている「万物に対する眼差しや思いやりの心」が生活の中に息づいている土地柄も観光を支える大きな特徴の一つです。</p> <p>本市の観光にとって「やさしさ」とは、観光のあり方や目指す方向性の重要な視点であり、観光コンシェルジュ養成事業等、近年観光客へのおもてなし向上に向けた取り組みも行っている。</p>

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 頻度が分かるよう記入すること。	<p>多種多様な業界（宿泊業者、飲食業者、交通事業者、文化施設、観光施設、アクティビティ事業者、商工業、行政等）から事業者が参画し、各業界を代表する方々が役員（22名）として理事会を形成している。年1回の総会、年4回の理事会、随時開催のプロジェクトチームにて戦略の決定・共有を図っている。長門市の特徴として、概ね全ての観光関連組織の役員が理事会、プロジェクトチームに参加しており域内の多様な関係者との共有は十分図れる体制となっている。</p> <p>各種プロジェクトチームを長門版DMO部会に移行し、多様な関係者と戦略の共有を図るとともに、各部会員より専門的なアドバイスをもらい戦略の遂行を図る。（四半期に1回開催）</p>
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	<p>観光客の満足度調査を通じて、アンケート結果をデータ化し、理事会（交通関連団体・旅館組合・飲料組合代表者参加）で共有するとともに、意見交換した上で、改善策提案ができる体制を構築する。</p> <p>観光コンシェルジュ認定者に対する知識・意欲の維持・向上を図るための事業を継続的に実施する。</p>
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	<p>長門市観光サイト「ななび」を中心として、長門市内の情報を一元的に発信するとともに、市内観光団体・組織と連携してタイムリーな情報発信可能な体制を構築している。</p> <p>SNSを利用した効果的なプロモーションを実施している。</p>

6. KPI（実績・目標）

（1）必須KPI

指標項目		2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
旅行消費額 (日帰単価：千円)	目標			6.7	7.4	8.1	8.9
	実績	未実施 ()	未実施 ()	10.9 ()	()	()	()
旅行消費額 (宿泊単価：千円)	目標			21.8	30.0	32.5	35.0
	実績	未実施 ()	未実施 ()	39.5 ()	()	()	()
延べ宿泊者数 (千人)	目標	750	750	486	400	450	500
	実績	336 ()	321 ()	375 ()	()	()	()

来訪者満足度 (/7)	目標			5.88	6.05	6.23	6.30
		()	()	()	()	()	()
リピーター率 (%)	実績	未実施	未実施	5.58			
		()	()	()			
来訪者満足度 (/7)	目標			44.5	48.9	53.8	55.0
		()	()	()			
リピーター率 (%)	実績	未実施	未実施	64.6			
		()	()	()			

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

長門市では、観光客数・宿泊者数はデータ収集および分析を行っていたものの、今回KPIとするデータ収集は行っていなかった。観光地域づくり法人申請を機に2022年度よりアンケート実施等により、データ収集・分析に取り組むものとする。

【設定にあたっての考え方】

旅行消費額

令和4年度(2022年度)に第3次長門市観光基本計画が策定され、旅行消費額の目標値(令和8年時点)が設定された。第2次長門市観光基本計画のためにアンケート調査行った時の数値を2022年度(R4)の目標値とする。その上で日帰りは毎年10%増の目標を設定、宿泊は2023年度から新設定としその後8%増の目標設定とする。

『第3次長門市観光基本計画』日帰り消費単価目標：8,000円、宿泊消費単価目標：35,000円

令和4年度よりデータ収集開始のため、3年間は目標・実績数値が適正か検証を行う期間とする。

延べ宿泊者数

長門市観光政策課が収集したデータで記載。(2021年度までの目標数値は長門市の目標数値をそのまま記載)2022年度目標数値は、コロナ禍の影響を考慮し、2019年度の実績を目標とする。2023年度以降の目標数値は、第3次長門市観光基本計画の目標数値を基に設定した。(令和8年時点で50万人を目標とする)

来訪者満足度

2022年度よりアンケートによるデータ収集を実施。観光庁の「観光地の満足度調査」の全国平均値：5.88(7段階評価)を2022年度の目標として、その後は毎年3%増を目標とし、評価6.20以上は1%増を目標とする。

令和4年度よりデータ収集開始のため、3年間は目標・実績数値が適正化検証を行う期間とする。

リピーター率

2022年度よりアンケートによるデータ収集を実施。平成28年に第2次長門市観光基本計画策定のためにアンケート調査行った時の数値を2022年度(R4)の目標値とする。その上で毎年10%増の目標を設定する。尚、第3次長門市観光基本計画の目標数値が設定されたため、今後はその数値を目標とする。(令和8年時点で55%を目標とする)

令和4年度よりデータ収集開始のため、3年間は目標・実績数値が適正化検証を行う期間とする。

令和4年度は、まだコロナ禍のため、近隣地域からのリピーターが多かったと思われる。

(2) その他の目標

指標項目		2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
観光客数 (万人)	目標	300 ()	300 ()	241 ()	253 ()	266 ()	279 ()
	実績	166 ()	163 ()	196 ()			
着地型旅行商品 (名)	目標		500 ()	1,900 ()	2,000 ()	2,100 ()	2,200 ()
	実績	109 ()	765 ()	1,989 ()			
(ホームページアクセス数 (件))	目標			815,000 ()	855,750 ()	898,537 ()	943,463 ()
	実績	763,389 ()	846,176 ()	889,785 ()			
メディア掲載回数 (回)	目標			40 ()	44 ()	48 ()	52 ()
	実績	27 ()	36 ()	72 ()			
住民満足度 (/7)	目標				5.85 ()	6.00 ()	6.10 ()
	実績	未実施 ()	未実施 ()	5.75 ()			

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値
各指標項目の単位を記入すること。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

観光客数は基本数値として設定。着地型旅行商品申込者数・ホームページアクセス数・メディア掲載回数は当協会重点目標としてきた項目のため設定。住民満足度は長門市の観光基本計画でも「住民と一体となった観光振興」が目標のため設定した。それぞれの目標数値については、これまで数値自体は収集していたものの、明確な目標設定は行っていなかったため、2022年度より目標設定を行うこととした。

【設定にあたっての考え方】

観光客数

2019年度までは、元乃隅神社の人気もあり右肩上がり増加してきた。そのために目標数値も300万人としていた。コロナ禍の影響もあり、2022年度の目標は2019年度実績数とした上で、以降は毎年5%増の目標を設定する。

『第3次長門市観光基本計画』においても目標数値は300万人(令和8年時点)

着地型旅行商品申込者数

対象を 地域旅「ナガトリップ」、地域内発着オプションツアー、教育旅行体験プログラム(長門市観光コンベンション協会受入数)、イベントに対応した宿泊プラン、その他決済システム使用商品(物販は除く)とする。

令和4年度より対象商品の変更に伴い、目標数値も変更した。(決済システムにガイド・レンタサイクルを入れたため)

ホームページアクセス数

コロナ禍前の 2019 年度実績数値を 2022 年度の目標数値とする。以降は毎年 5% 増の目標を設定する。

メディア掲載回数

コロナ禍前の 2019 年度実績数値を 2022 年度の目標数値とする。以降は毎年 5% 増の目標を設定する。

住民満足度

これまで観光に関わる住民満足度をデータ収集した実績がない。観光地域まちづくり法人申請を機に 2022 年度よりアンケート調査を実施した。目標数値は、2022 年度調査結果を基に設定した。

7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

少なくとも今後 3 年間について、計画年度毎に (1) 収入、(2) 支出を記入すること。
現に活動している法人にあっては、過去 3 年間の実績も記入すること。

(1) 収入

年 (年度)	総収入 (円)	内訳 (具体的に記入すること)
2020 (R 2) 年度	205,012,281 (円)	【市からの補助金】 132,980,987 円 【その他の補助金】 0 円 【収益事業収入】 68,645,334 円 (うち市からの委託料収入 31,654,000 円) 【会費収入】 2,916,000 円 【その他の収入】 440,000 円
2021 (R 3) 年度	103,840,477 (円)	【市からの補助金】 52,418,000 円 【その他の補助金】 0 円 【収益事業収入】 47,976,319 円 (うち市からの委託料収入 28,808,075 円) 【会費収入】 2,904,000 円 【その他の収入】 542,158 円
2022 (R 4) 年度	162,761,709 (円)	【市からの補助金】 108,939,331 円 (うち宿泊 C P N 事業 68,785,000 円) 【その他の補助金】 0 円 【収益事業収入】 49,980,605 円 (うち市からの委託料収入 28,147,962 円) 【会費収入】 2,841,000 円 【その他の収入】 1,000,773 円
2023 (R 5) 年度	96,069,000 (円)	【市からの補助金】 48,212,000 円 【その他の補助金】 0 円 【収益事業収入】 43,997,000 円 (うち市からの委託料収入 25,447,000 円) 【会費収入】 2,850,000 円 【その他の収入】 1,010,000 円

2024 (R 6) 年度	96,500,000 (円)	【市からの補助金】 46,000,000 円 【その他の補助金】 0 円 【収益事業収入】 47,000,000 円 (うち市からの委託料収入 23,000,000 円) 【会費収入】 3,000,000 円 【その他の収入】 500,000 円
2025 (R 7) 年度	97,500,000 (円)	【市からの補助金】 46,000,000 円 【その他の補助金】 0 円 【収益事業収入】 48,000,000 円 (うち市からの委託料収入 23,000,000 円) 【会費収入】 3,000,000 円 【その他の収入】 500,000 円

(2) 支出

年 (年度)	総支出	内訳 (具体的に記入すること)
2020 (R 2) 年度	204,852,014 (円)	【一般管理費】 22,233,975 円 【補助事業】 118,022,725 円 【受託事業】 48,918,736 円 (うち情報発信 46,049,736 円) (うちイベント 304,000 円) 【自主事業】 13,965,706 円 (うちイベント 3,492,813 円) 【その他】 1,710,872 円
2021 (R 3) 年度	103,631,550 (円)	【一般管理費】 22,188,389 円 【補助事業】 35,719,604 円 【受託事業】 30,288,275 円 (うち情報発信 12,401,682 円) (うちマーケティング 4,581,500 円) (うちイベント 1,480,200 円) 【自主事業】 13,018,592 円 (うちイベント 3,705,166 円) 【その他】 2,416,690 円
2022 (R 4) 年度	160,852,801 (円)	【一般管理費】 22,755,302 円 【補助事業】 94,373,042 円 【受託事業】 30,233,468 円 (うち情報発信 12,999,490 円) (うち受入整備 3,700,000 円) (うちコンテンツ開発 1,376,300 円) (うちマーケティング 3,960,000 円) 【自主事業】 11,879,190 円 (うちイベント 4,256,359 円) 【その他】 1,611,799 円
2023 (R 5) 年度	95,521,000 (円)	【一般管理費】 22,674,000 円 【補助事業】 33,052,000 円 【受託事業】 25,447,000 円 (うち情報発信 15,047,000 円) (うちマーケティング 4,100,000 円) (うちイベント 600,000 円)

		【自主事業】	11,969,000 円
		（うちイベント	4,500,000 円）
		【その他】	2,379,000 円
2024（R6） 年度	96,000,000（円）	【一般管理費】	23,000,000 円
		【補助事業】	33,000,000 円
		【受託事業】	26,000,000 円
		（うち情報発信	15,000,000 円）
		（うちマーケティング	4,000,000 円）
		（うちイベント	600,000 円）
		【自主事業】	12,000,000 円
		（うちイベント	4,500,000 円）
		【その他】	2,000,000 円
2025（R7） 年度	97,000,000（円）	【一般管理費】	23,000,000 円
		【補助事業】	33,000,000 円
		【受託事業】	26,000,000 円
		（うち情報発信	15,000,000 円）
		（うちマーケティング	4,000,000 円）
		（うちイベント	600,000 円）
		【自主事業】	13,000,000 円
		（うちイベント	5,000,000 円）
		【その他】	2,000,000 円

（3）自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

2022 年度の収入予算で見ても、長門市の補助金が 42.7%、長門市からの受託事業が 29.9%となっており、全体の 72.6%が長門市からの事業となっている。これは今後の課題ではあるものの急激に縮小させることは難しい現状も踏まえ、長門市と密接に連携しつつ、観光を通じた事業で市内活性化に取り組んでいく。（上記%は宿泊キャンペーン事業を除いて計算）

一方、旅行業を活用した着地型旅行商品の開発・販売、レンタサイクル事業、物品販売等、自主事業は着実に拡大しており、2022 年度から決済システムの導入もしており、自主財源の確保に向け自主事業を更に拡大していく。

また、会費収入は漸減傾向にあるが、住民満足度・事業者の観光振興に対する理解度を向上させることにより、会員数の維持拡大に努める。

8．観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

長門市は、観光による地方創生の実現に向けて、本市の魅力を満載した「満足度の高い充実した『ながと時間』」を民間事業者、地域住民、行政が市民協働で創造し、磨き上げ、発信することで地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、一般社団法人長門市観光コンベンション協会がその役割と機能を発揮していくことが必要であると考えています。

つきましては、一般社団法人長門市観光コンベンション協会を本市における地域DMOとして登録したいので、一般社団法人長門市観光コンベンション協会とともに申請します。

**9 . マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携DMO（県単位以外）
や地域DMOと重複する場合の役割分担について（ 重複しない場合は記載不要）**

重複はありません。

10 . 記入担当者連絡先

担当者氏名	高木 賢二
担当部署名（役職）	専務理事兼事業部長
郵便番号	〒759-4106
所在地	山口県長門市仙崎 4297-1
電話番号（直通）	0837-27-0074
F A X 番号	0837-27-0079
E - m a i l	takagi@nanavi.jp

11 . 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	山口県長門市
担当者氏名	堀 俊洋
担当部署名（役職）	経済観光部（部長）
郵便番号	〒759-4101
所在地	山口県長門市東深川 1339 番地 2
電話番号（直通）	
F A X 番号	
E - m a i l	

都道府県・市町村名	山口県長門市
担当者氏名	市川 裕之
担当部署名（役職）	経済観光部 観光政策課（課長補佐）
郵便番号	〒759-4101
所在地	山口県長門市東深川 1339 番地 2
電話番号（直通）	0837-23-1295
F A X 番号	0837-22-6487
E - m a i l	Ichikawa.hiroyuki@city.nagato.lg.jp

記入日: 令和5年6月30日

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】

山口県長門市

【設立時期】 昭和29年6月30日(平成23年4月1日一般社団法人に移行)

【設立経緯】

地域の観光コンベンション協会がDMOに移行

【代表者】 大谷 峰一

【DMO責任者】 高木 賢二

【マーケティング責任者(CMO)】 村尾 悦郎

【財務責任者(CFO)】 小林 健司

【職員数】 11人(常勤11人(正職員5人・出向等2人)、準職員4人)

【主な収入】

補助金 108百万円、収益事業 50百万円(2022年度決算)

【総支出】

事業費 124百万円、一般管理費 23百万円(2022年度決算)

【連携する主な事業者】 (協会員:250名/団体)

宿泊事業者、飲食事業者、交通事業者、文化・スポーツ・観光施設、
商工事業者、アクティビティ事業者、各種団体

KPI(実績・目標)

※()内は外国人に関するもの。

項目		2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年	2024 (R6)年	2025 (R7)年
旅行 消費額単価 (千円)	目標	— ()	— ()	6.7 21.8	7.4 30.0	8.1 32.5	8.9 35.0
	実績	— ()	— ()	10.9 39.5	— —	— —	— —
延べ 宿泊者数 (千人)	目標	750 ()	750 ()	486 ()	400 ()	450 ()	500 ()
	実績	336 ()	321 ()	375 ()	— —	— —	— —
来訪者 満足度 (%)	目標	— ()	— ()	5.88 ()	6.05 ()	6.23 ()	6.30 ()
	実績	— ()	— ()	5.58 ()	— —	— —	— —
リピーター率 (%)	目標	— ()	— ()	44.5 ()	48.9 ()	53.8 ()	55.0 ()
	実績	— ()	— ()	64.6 ()	— —	— —	— —

戦略

【主なターゲット】

福岡県在住の50代夫婦

首都圏・関西圏の30~50代女性

訪日インバウンド(欧米・台湾)の個人旅行

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

「自然・絶景」を求めて来訪されているという
データ分析の結果を基に、「自然・絶景」をテーマ
としたコンテンツの開発を進める

【観光地域づくりのコンセプト】

人が輝き、やさしさがこだまするまち長門

具体的な取組

【観光資源の磨き上げ】

- ・体験型旅行商品「ナガトリップ」
の企画開発、運営。
- ・観光資源を活かしたオプションル
ツアーの企画開発、運営。

【受入環境整備】

- ・観光コンシェルジュ事業の運営
- ・長門市観光案内所「YUKUTE」
及びJR長門市駅観光案内所の
運営・観光案内

【情報発信・プロモーション】

- ・長門市観光サイト「ななび」の
運営による情報発信
- ・各種SNSの運営による情報発信
- ・Googleリスティング広告・観光
サイト・SNS広告のデータ分析
及びプロモーションの実施

【その他】

- ・市内ボランティアガイドの運営
- ・各種イベントの支援

